

支援情報等のお知らせ

- 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - 1 不登校経験に関するアンケート調査の結果をまとめました
 - 2 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」意見交換の全文公開
 - 3 ぐんま若者サポートステーション東毛常設サテライトが移転
- 自立支援に関するイベント等の情報
 - 4 伊勢崎市議会「学びの多様化シンポジウム」
 - 5 ひきこもり家族教室『交流会・外部講師による講話など』
 - 6 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ4 1」
- 民間活動団体等の紹介
 - 7 高崎市 NPO法人花「コミュニティカフェ和」

1 不登校経験に関するアンケート調査の結果をまとめました

不登校を経験した本人（高校生）、我が子の不登校・ひきこもりを経験された親御さんを対象にオンラインで実施（2024年12月）したアンケート結果をまとめました。
調査項目や結果の概要は下記のとおりです。

【不登校を経験した本人】

私立通信制高校の協力を得て経験者を対象に実施（回答者9名）

■調査項目

- ・学校に行けなくなったきっかけ
- ・学校に行けなかったときの相談相手や気持ち
- ・今、学校に行けずに悩んでいる子に、伝えたいこと

【我が子の不登校・ひきこもりを経験された親御さん】

不登校の親の会、フリースクール、私立通信制高校、支援機関などの協力を得て、親御さんたちを対象に実施。

回答者は131人（母親124、父親7名）

■調査項目

- ・お子さんが不登校になったきっかけ
- ・お子さんが不登校のときの相談相手や気持ち
- ・お子さんのこと（現状・変化のきっかけ）
- ・不登校・ひきこもり状態の支援メッセージ（親・支援者へ）

【調査結果の概要】

こちらからご覧ください

<https://www.pref.gunma.jp/page/685701.html>

<問い合わせ先>

群馬県子ども・若者支援協議会
（私学・青少年課 青少年育成係）
電話 027-898-3557
e-mail : kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」意見交換の全文公開

12/19に開催した「県・市町村青少年相談担当職員研修会」で行った意見交換の内容をまとめたした。
登壇者への質問の回答結果と併せてご覧ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/682106.html>

【意見交換】

テーマ

「不登校・ひきこもり状態の当事者に向き合った支援のあり方を考える」

■コーディネーター：共愛学園前橋国際大学短期大学部 教授 上原篤彦氏

■助言者：みどりクリニック院長 鈴木基司氏

■登壇者：不登校の子どもの母親 岡部知香氏（フリースクールあおば指導員）

不登校親の会：Soothing Space 親の会（フリースクールあおば代表）関口真由

NPO法人カウンセリング&コミュニケーションミュー（CCM）代表 山本泉

NPO法人ぐんま若者応援ネット アリスの広場 代表 佐藤真人氏

■発言者：不登校経験者 豊田和明さん（わせがく高校教諭）

※意見交換は、参加者からの質問カードの回答を絡めながら進行しました。

<問い合わせ先>

群馬県子ども・若者支援協議会

（私学・青少年課 青少年育成係）

電話 027-898-3557

e-mail : kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

3 ぐんま若者サポートステーション東毛常設サテライトが移転しました

ぐんまサポステ東毛サテライトが太田市役所南庁舎に移転しました

住所 太田市役所南庁舎2階（太田市浜町2番7号）

電話 0276-57-8222（電話番号は変更ありません）

【ぐんま若者サポートステーション】

働きたいけど一歩を踏み出せない15歳から49歳までの方の
就労支援を行っています。

■ぐんま若者サポートステーション

前橋市大渡町1-10-7（群馬県公社総合ビル8F）電話 027-212-3630

月・火・水・木・金・第2、第4 10時～18時

■東毛常設サテライト

太田市浜町2番7号（太田市役所南庁舎2階）電話 0276-57-8222

火・水・木・金・第2、第4 10時～18時

■県内11カ所（前橋、安中、高崎2カ所、藤岡、富岡、渋川、館林、
桐生、伊勢崎2カ所）で出張相談も行っています。

注）詳細はぐんまサポステ ホームページ <https://www.gunma-sapo.info/>

4 3/20 伊勢崎市議会「学びの多様化シンポジウム」

伊勢崎市議会の会派有志会では伊勢崎市誕生20周年記念応援イベントとして、「学校にいけない子どもの気持ち・環境に向き合う」をテーマにしたシンポジウムを下記のとおり開催します。

【シンポジウム】

日時 2025年3月20日（木）14時～17時予定（開場13時半）
会場 人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター小ホール
（伊勢崎市境木島818 電話0270-76-2222）
定員 200名（申込み先着順） 入場無料

内容

第1部 基調講演（90分）「不登校の今とこれから」

- ・不登校の歴史と行政・学校の対応
- ・不登校になる要因
- ・家庭や保護者の悩みとは

講師 穂積 妙子氏（臨床心理士）

つくば子どもと教育相談センター代表

* 東京都や茨城県で中・高教員を28年間務める

つくば市で22年前に不登校児の保護者や教育関係者と

「つくば子どもと教育相談センター」を立ち上げる

第2部 パネルディスカッション（60分）

コーディネーター 穂積 妙子氏

パネラー

片山 弘道氏 弁護士（東京都弁護士会所属）

丸山 昌利氏 公認心理師 通学型/通信制/単位制高校教頭

相崎 ゆ美氏 群馬県スクールソーシャルワーカー

小保方祥浩氏 伊勢崎市教育委員会 学校教育課長

【申込み・問い合わせ先】

申込み先（小暮笑鯉子） 090-7202-0321

URL: docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeANURLQUmmAqMrBqbRWoP9IPjuFcNcMHhYjbq9KWIE14y-GQ/viewform

問合せ先（堀地和子） 090-2936-3939

5 2/25 ひきこもり家族教室『交流会・外部講師による講話など』

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としませんか。

【参加者の声】

「皆さんのお話から元気をいただけた」

「工夫できるところが見つかった」

「気持ちに余裕が持てるようになった」を

「選択肢が広がった」 etc...

■教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。

「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなる」という研究結果があります。

■初めての方は個別の相談をお受けした後に、必要に応じて

教室をご案内しています。参加をご希望される場合は、下記連絡先までご連絡ください。

■家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。こちらからダウンロードしてください。

【2月の家族教室】

教室：2月25日（火） 第4火曜日 13:30～16:00

内容：『交流会・外部講師による講話など』

前半：講話「障害年金制度について」

あさひ社会保険労務士事務所 社会保険労務士 浅田均氏

後半：対話「質疑応答&情報交換」

会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）

連絡先：ひきこもり支援センター

専用ダイヤル 027-287-1121

月～金 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）

※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

■支援者の方の参加もお待ちしております。

※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

6

群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ41」
遠隔操作アプリを悪用して借金をさせる手口に注意！

副業や投資に関する高額なサポート契約を勧誘され、「お金がない」と断ったところ、遠隔操作アプリを通して借金をさせられたという相談が、全国の消費生活センターに寄せられています。20歳代の若者も被害に遭っていますので注意してください。

【遠隔操作アプリとは】

自分のスマートフォンやパソコンに遠隔地の第三者が接続して、両者が画面を共有しながら遠隔操作を行うアプリのことを指します。

例えば、パソコンメーカーや通信事業者がサポートを行う場面などで利用されています。端末によっては、遠隔操作はできず、画面共有のみにとどまる場合もあります。

【相談事例】

- ・副業の高額サポート契約を勧誘され、お金がないと断ると、遠隔操作アプリをインストールするよう指示され、アプリを通して借金の仕方を指南された。
- ・遠隔操作アプリで画面共有をしながらFXの自動売買ツールのプランの勧誘を受け、そのまま借金の申請も誘導された。
- ・副業のサポートプランを勧誘され、遠隔操作アプリを用いて複数の貸金業者に借金するよう指示された。

【消費者へのアドバイス】

- ・「簡単に稼げる」「儲かる」ことを強調する広告をうのみにしないようにしましょう。簡単に稼げるようなうまい話はありません。
- ・「借金」してまで契約しないようにしましょう。
- ・遠隔操作アプリは安易にインストールしないようにしましょう。遠隔操作によって自分が望まない操作をされる恐れがあります。
- ・遠隔操作等で貸金業者サイトに登録してしまったら、IDやパスワードを変更するなど悪用されないための対策をとりましょう。知られてしまった個人情報悪用される恐れもありますので、信用情報機関の本人申告制度の利用も検討しましょう。また、自分宛てに身に覚えのない請求が来ていないか、適宜確認するようにしましょう。

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「188（いやや）」

※最寄りの消費生活センターを案内する全国共通3桁の電話番号です

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター 027-223-3001

<https://www.pref.gunma.jp/page/8392.html>

7 民間活動団体等 高崎市 NPO法人花「コミュニティカフェ和」

どこに相談したらいいんだろう… 誰に聞けばいいんだろう…
誰かとつながりたい… そんな相談をたくさん受ける中、困った時に
相談に行ける、気軽にふらっと立ち寄れる、生きがいもてる、そんな
場所を作りたいと思い2022年10月に「NPO法人花」を立ち上げました。

高崎市内に借りた空き家を拠点に、気軽にふらっと立ち寄れる居場所
「コミュニティカフェ和」と、さまざまな困りごとを相談いただける
「相談どころ花」を運営しています。
市内外の高齢者や子ども連れが自然と集まって会話や食事を楽しむな
ど、地域の人たちがつながる場所になっています。

カフェの前には長野堰の公園があり看板が出ていれば開いています。
お友達とゆっくり過ごしたい。ちょっとおしゃべりしたい。一人でも、
子どもさんやママさんたちもどなたでも気軽に立ち寄れる場所です。
【カフェ・オープン日】 月・水・金曜日 10:00~15:00

相談どころ花では、不登校・引きこもり・障害者・高齢者等の様々
な相談を受け、専門機関とも連携し、本人やご家族の伴走支援を行って
います。気軽にお声かけください。

私たちは、人と人がつながり、誰もが生きがいをもって笑顔で生きて
いける。そんな地域づくりをここからみなさんと一緒に始めていきたい
と思っています。
近所の人や企業、他のNPO団体や高齢者施設との連携をはじめ、
大学生ボランティアにも大勢応援してもらっています。

活動の詳細はこちらをご覧ください。

<https://npo-hana.lsv.jp/>



次号は、2025年3月中旬を予定しています。

本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

群馬県子ども・若者支援協議会	
▼ 事務局	群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部 私学・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
▼ TEL	027-898-3557
▼ FAX	027-226-2100
▼ e-mail	kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
▼ HP	https://www.pref.gunma.jp/soshiki/50/#sp_headline_3

県HP「子ども・若者への支援」